

取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用になる前に取扱説明書(本書)及び、安全上の注意をよく読んで正しくお使いください。

セット明細



・HFO-1234yf マニホールドゲージ (ボールバルブタイプ)	1
・ハイレッシャーホース150cm M12P1.5 オリング付 (青)	1
・ハイレッシャーホース150cm M12P1.5 オリング付 (黄)	1
・ハイレッシャーホース150cm M12P1.5 オリング付 (赤)	1
・車両接続用カプラー(マニュアルタイプ、ロック機能付き)低・高	各1
・バルブ付アダプター M12P1.5メス×1/4"FFL	1
・HFO-1234yf サービス缶バルブ	1
・HFO-1234yf 小型容器接続用アダプター1/2"ACME(逆ネジ)	1
・マニホールドケース	1

使用方法

！！冷媒回収作業を行う場合は、HFO-1234yfに適応した回収機を用いて作業して下さい！！

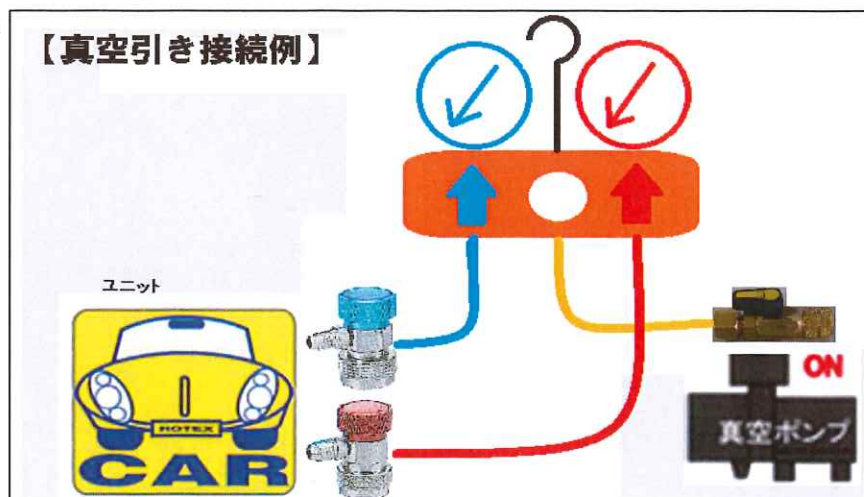
！！真空引き作業を行う前に、冷媒が車両に残っていない事を確認して下さい！！

真空引き作業

1. マニホールドゲージにチャージングホース青・黄・赤を接続してください。
2. マニホールドゲージの全てのバルブは閉(OFF)じてください。
3. 高圧側(赤)、低圧側(青)のホースにカプラーをそれぞれ接続し、ユニット側の低圧側と高圧側に接続して下さい。カプラーのハンドルを回し、ユニット側のサービスバルブ(ムシ)を開いて下さい。
4. 中央のホース(黄)にバルブ付アダプターを接続し、真空ポンプにセットしてください。
5. マニホールドゲージのバルブを開(ON)いてください。
6. 真空ポンプを始動して、一定時間、真空引きを行ってください。(目安10～30分程度)
7. バルブ付アダプターのバルブを閉(OFF)じて、真空ポンプを停止してください。
8. 十数分放置し、ゲージ目視にて圧力の上昇等異常がなければ真空引きは完了です。

※真空ポンプは電磁弁付き、または真空ポンプアダプターの使用をお勧めします。
(真空ポンプオイル逆流防止)

【真空引き接続例】



冷媒充填作業 !! 充填作業を行う前に、真空引きを行って下さい !!

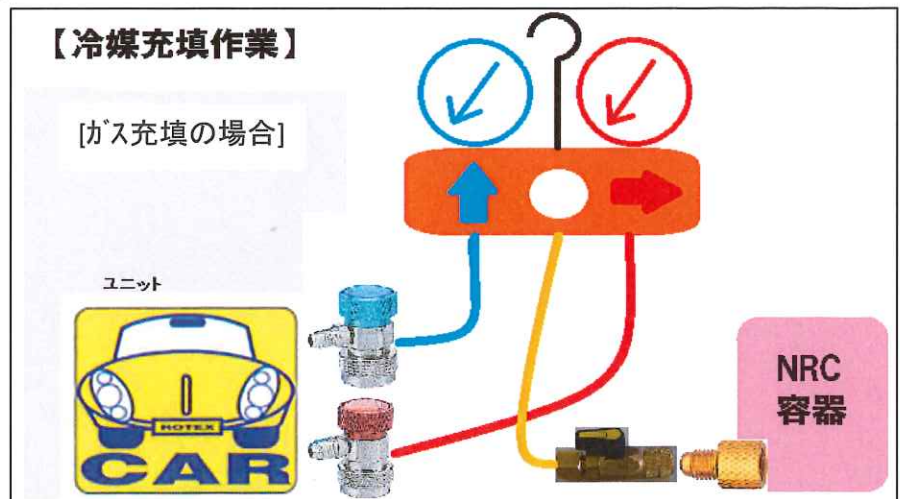
1. マニホールドゲージにチャージングホース青・黄・赤を接続してください。
2. マニホールドゲージの全てのバルブは閉(OFF)じてください。
3. 中央のホース(黄)にバルブ付アダプター、NRC容器接続アダプターを接続し、NRC容器にセットしてください。
4. 高圧側(赤)、低圧側(青)のホースにカプラーをそれぞれ接続してください。
5. NRC容器を、電子スケールの上に置いて下さい。

[液充填の場合]

6. ユニット側のコンプレッサーは停止、NRC容器は液相側に繋いで作業を行って下さい。(エンジン停止)
高圧側(赤)カプラーをユニットにセットし、ユニット側のサービスバルブを開いて下さい。
マニホールドゲージ高圧側を開(ON)、低圧側は閉(OFF)にしてください。
バルブ付アダプターバルブ、NRC容器のバルブを徐々に開(ON)にしながら、規定量を充填して下さい。

[ガス充填の場合]

7. 低圧側(青)カプラーをユニットにセットし、ユニット側のサービスバルブを開いて下さい。
ユニット側のコンプレッサーを作動し、NRC容器は気相側に繋いで作業を行って下さい。(エンジン作動)
サービス缶による充填の場合は、缶を逆さにして下さい。
マニホールドゲージ低圧側を開(ON)、高圧側は閉(OFF)にしてください。
バルブ付アダプターバルブ、NRC容器のバルブ(またはサービス缶バルブ)を徐々に開(ON)にしながら、規定量を充填して下さい。



株式会社ロテックス

〒230-0002

神奈川県横浜市鶴見区江ヶ崎町3-43

TEL 045-580-4790

FAX 045-580-4791

Email jyuchuka@rotex.co.jp

